



健康アップ会議

校長 大島 一浩

各学校では、その学校の児童・生徒の健康に関する課題を研究協議し、健康づくりを推進するために学校保健委員会という組織がつくられています。本校でも、児童・生徒の健康づくりを推進するために先日、養護教諭が中心となり、校医、学校薬剤師、保護者代表、学校からは、保健主任、栄養士等が集まり協議の場をもちました。本校ではこの会議を「健康アップ会議」と名付けています。昨年と一昨年は書面による開催でしたが、今年度は対面（一部リモート）での開催ができました。会議の内容は、本校今年度の定期健康診断や健康に関するアンケートの結果の分析をはじめ、養護教諭から保健室の利用状況、栄養士から給食の喫食状況等の説明や小・中学校の給食委員会で行った、児童・生徒が提案したフードロスを減らすための取り組みの紹介もありました。

健康についてのアンケートは、朝食摂取、睡眠時間、TVやスマホ等の使用時間、運動、悩み事等について毎年2～9年生を対象に行っています。集計結果は、学年による違いはありますが、東京都平均と比べて、本校の児童・生徒は朝食の摂取率が低い、11時以降の就寝時刻率が高い、家でTVを見る時間は少ないがスマホやPCを使用する時間は長い傾向があることがわかりました。学校歯科医の先生より興味深い話を伺いました。「DMFという指標がある。集団における、むし歯になっ

た経験を表す数値で、昔は平均で5.0くらいだったが、最近では1.0未満と改善されている。これは練り歯磨きにフッ素が配合され、むし歯が劇的に減ったことが大きな要因である。港区は全国平均と比べて良い数値であるが、治療の勧告書を学校から受けとって、歯科に通って治療している割合が低い傾向があり残念である。口の中の治療は一生の食生活を左右する、港区は子どもの医療費は助成がされている。両親ともに忙しく子どもを歯科に連れていくことが簡単ではない現状について理解しているが、小さい頃から歯科で口の中を見てもらうことは、子どもの将来につながる大切なことではないでしょうか。」

来年はぜひ多くの保護者の方に直接参加していただき、児童・生徒の健康についての理解を深めるとともに、専門的な立場からの情報を共有し、「学校でできること・家庭でできること」を確認し実践をしながら、自分自身の健康をアップさせることのできる児童・生徒を育てていきたいと感じています。



ミニイベントでの給食

気持ちのよいあいさつから

先月は、今年度3回目のふれあい月間でした。小・中学生ともに、友達との関わり方や自分の言動をじっくり振り返り、改めて他者を尊重すること、自分を大切にすることの大切さに気づいていました。

また、2月には代表委員会、生徒会が主体となったあいさつ運動が行われました。正門前、ピロティにはたくさんのあいさつと笑顔が飛び交っていました。顔を上げて気持ちのよいあいさつから一日が始まると、「今日も頑張ろう」という活力が生まれます。その活力は、お台場学園全体をあたたく居心地のよい雰囲気してくれます。安心できる環境づくりのためにも、今後もあいさつの指導を続けていきます。



生活指導主任（小）内藤 真由子（中）青山 麻希

学校の誇り

6年生の学年目標は「One Team～全員・全力・全進」。年間を通して、最高学年として活躍してきた6年生を紹介します。

例えば、委員会活動やクラブ活動、レインボー班活動では、活動の中心となって下級生をまとめる姿がありました。学習成果発表会では、練習の成果を十二分に発揮して、保護者や地域の方々に成長した姿を見せることができました。このような6年生の姿は、港陽小学校の伝統となり、下級生たちに引き継がれていくことでしょう。

6年生は、私たちの誇りです。

ありがとう6年生。



(6学年担任 駒田 直子 宮崎 洋平)

9年生より

9年生は中学校での最後の月となりました。感染症対策の中の6月の入学式からスタートした中学校生活でしたが、少しずつできることが増えていき、8年生の時の都内めぐり、9年生での修学旅行、学習成果発表会では、自分たちで行事を作り上げる喜びを味わうことができました。また、今まで当たり前に来てきたことが当たり前ではなく、できることが幸せであり、できる時に全力を尽くすことの大切さも学ぶことができました。

受験に向けて勉強の大変さに挫けそうになったり、悩んだりしましたが、自分と向き合い、努力できたことはこれからの生活に生かせる力になりました。お台場学園で学んだことを大切にして新しい世界に飛び立ってほしいです。

(9学年主任 木暮 道子)

代表委員会の活動について

代表委員会は、学校生活をより良くするための話し合いと活動をしてきました。今年度課題に挙げたことは、「挨拶」でした。特に、『他学年の友達や保護者・地域の方々に進んで挨拶できていない』ことが課題であると捉え、あいさつ運動の工夫をしました。例えば、放送で素敵な挨拶をした人を紹介したり、小中合同であいさつ運動に取り組んだりしました。今は、あいさつ運動期間だけでなく、明るい挨拶で溢れるお台場学園となるよう、委員一人一人が手本となる挨拶を心がけることを頑張っています。その他にも、学校の代表として、ユニセフ募金の活動や学習成果発表会のスローガン決めなどたくさんの活動をしました。3月は、6年生を送る会の司会進行も務めます。6年生への感謝の気持ちを伝える温かな会となるよう準備を進めています。

生徒会の活動について

生徒会本部は「新生生徒会☆新しい活動にチャレンジし、明るい学校を作ろう!」を目標に、生徒総会や中央委員会など学校全体に関わる仕事をしています。

あいさつ活動

定期的に行っているあいさつ活動ですが、今年度からは小学校の代表委員と協力して行っています。生徒会役員は正門の前で、地域の方にもあいさつをしました。

生徒会朝礼

委員会活動の活性化を目指して、生徒会朝礼を行っています。専門委員会が中心となってキャンペーンやコンクールを行い、取り組みが良かったクラスや人を表彰しています。2月はエコキャップキャンペーンがありました。機会があればぜひご協力をお願いします。

生徒会の取り組みをどんどん広げていきたいと思っています。ご協力をお願いします。

(生徒会担当 森 晋)

【3月の主な行事】

2日(木)	保護者会	24日(金)	修了式、お別れの会
3日(金)	卒業感謝の会(6年)	27日(月)	春季休業日始
	避難訓練		
4日(土)	6年生を送る会(小)	【4月】	
	卒業生を送る会(中)	6日(木)	入学式・始業式
17日(金)	卒業式(中)		
22日(水)	給食終		
23日(木)	卒業式(小)		

今後の感染状況によって変更になる可能性がありますのでご了承ください。

【児童・生徒の活動】

<港区健康づくり努力表彰>

安田莉都(6年1組)

軽部愛望(6年2組)

【スクールカウンセラー 相談曜日】

○青木 理恵子 火曜日(小学校)

○吉原 道代 金曜日(小・中学校)

○原 由美子 月曜日(中学校)

●小学校 03-5500-2572 ●中学校 03-5500-2575